

- 1 鎌倉時代に琵琶法師が琵琶を弾きながら語り歩いた、平氏の栄枯盛衰を描く軍記物語を何という？
- 2 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
- 3 踊り念仏を広めながら全国を巡る一遍の様子が描かれている絵巻物を何という？
- 4 源頼朝の弟として、壇ノ浦の戦いで平氏を打ち破る中心的な役割を果たした人物は誰？
- 5 鎌倉時代後期に時宗を開き、全国を回りながら布教活動を行った僧は誰？
- 6 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？
- 7 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
- 8 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
- 9 イタリア出身の旅行家で、フビライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
- 10 東大寺南大門に安置されており、運慶と快慶らによって制作された力強い木造彫刻を何という？
- 11 元を訪れ、その見聞を記録として残したイタリアの商人は誰？
- 12 承久の乱において、倒幕を狙って挙兵した上皇は誰？
- 13 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？
- 14 源氏が平氏を滅ぼした最後の決戦が行われた場所はどこ？
- 15 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 16 将軍が御家人に土地の保証や新しい領地の支給を行うことを総称して何という？
- 17 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の支配に抵抗し、武力を行使して社会を混乱させた勢力を何という？
- 18 マルコ・ポーロが見聞をまとめて出版し、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことで知られる著書を何という？
- 19 鎌倉時代後半、分割相続によって領地が細分化し、経済的に苦しくなった状態を何という？
- 20 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
- 21 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	平家物語 は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華とその滅亡を描いた文学作品です。		平家物語	☐
2	1221年 、後鳥羽上皇が中心となって起こしたのが承久の乱です。		1221年	☐
3	一遍上人絵伝 は、時宗の開祖・一遍が各地を巡り、踊り念仏を広めて多くの人々に救済を説く姿を描いています。		一遍上人絵伝	☐
4	源義経 は、一ノ谷の戦いや屋島の戦いなど、数々の戦いで創意工夫を凝らした戦術を用いて平氏を追いつめました。		源義経	☐
5	一遍 は「時宗」を開き、踊り念仏を行いながら全国各地を巡りました。		一遍	☐
6	1221年に 六波羅探題 が置かれ、そこには北条氏の一族が就任しました。		六波羅探題	☐
7	『 平家物語 』は、平氏一族の栄華から壇ノ浦での滅亡までを描いた文学作品です。		平家物語	☐
8	御家人の重要な義務が 軍役 です。		軍役	☐
9	マルコ・ポーロ はベネチアの商人・旅行家で、元のフビライ・ハンに長く仕えました。		マルコ・ポーロ	☐
10	金剛力士像 は、阿形（あぎょう）と吽形（うんぎょう）の二体で構成される巨大な仏像です。		金剛力士像	☐
11	マルコ・ポーロ は父親らと共にヴェネツィアを出発し、数年かけてモンゴル帝国の都である大都に到着しました。		マルコ・ポーロ	☐
12	後鳥羽上皇 は、北条義時追討の院宣を出し、全国の武士に呼びかけて幕府打倒を試みました。		後鳥羽上皇	☐
13	幕府は北九州の御家人たちに命じ、博多湾の海岸沿いに石造りの長い防壁を築きました。これが「 防塁 」です。		防塁	☐
14	1185年、現在の 山口県下関市 にあたる壇ノ浦で、源義経率いる源氏軍と平氏軍が激突しました。		山口県下関市	☐
15	チンギス・ハンがモンゴル帝国を建国し、強力な騎馬軍団を率いて次々と周辺地域を征服しました。		鎌倉時代	☐
16	「 御恩 」とは、将軍が御家人に対して本領の安堵（土地の支配権を認めること）や、新しい領地の供与を行うことです。		御恩	☐
17	彼らは「 悪党 」と呼ばれ、有力な武士や農民などが混在した武装集団でした。		悪党	☐
18	帰国後に獄中で語った内容が記録され、出版されたのが『 世界の記述（東方見聞録） 』です。		世界の記述（東方見聞録）	☐
19	限られた土地からの収穫だけでは、幕府への奉公や軍役の準備、生活費を賄うことが困難になり、多くの御家人が借金をして苦しい生活を送るようになりました。		困窮	☐
20	問注所 は、鎌倉幕府の中央機関の一つで、主に御家人の訴訟や裁判、書類の管理を担当しました。		問注所	☐
21	荘園 は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。		荘園	☐

言えなかった用語ノート